

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 3 月 26 日(2024.3.26)

【公開番号】特開 2024-9356(P2024-9356A)  
【公開日】令和 6 年 1 月 19 日(2024.1.19)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-011  
【出願番号】特願 2023-203513(P2023-203513)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

A 6 3 F 5/04 6 0 2 A

A 6 3 F 5/04 6 9 1 A

【手続補正書】  
【提出日】令和 6 年 3 月 15 日(2024.3.15)  
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

第 1 制御手段と、

第 2 制御手段と、

計数スイッチと

を備え、

計数通知には計数点情報が含まれており、

計数スイッチが押下されていないときに計数通知の送信タイミングとなった場合は、計数点情報が 0 である計数通知を外部に対して送信可能であり、

30

計数スイッチが押下されてから特定期間以上に亘って計数スイッチが押下されているときに計数通知の送信タイミングとなった場合は、計数点情報が所定値(所定値は 1 を超える値)である計数通知を外部に対して送信可能であり、

計数スイッチが押下されてから前記特定期間以上に亘って計数スイッチが押下された後であって次の計数通知の送信タイミングとなる前に計数スイッチが離された後で当該次の計数通知の送信タイミングとなった場合は、計数点情報が所定値である計数通知を外部に対して送信可能であり、

第 1 制御手段は、第 1 遊技状態から第 2 遊技状態へ移行させることが可能であるよう構成されており、

40

第 2 制御手段は、ホールコン・不正監視情報が第 1 の期間ごとに外部に向けて送信可能であるよう構成されており、

第 2 制御手段は、遊技機設置情報が第 2 の期間ごとに外部に向けて送信可能であるよう構成されており、

第 1 の期間は第 2 の期間よりも短い期間であるよう構成されており、

第 2 の期間は第 1 の期間の倍数であるよう構成されており、

ホールコン・不正監視情報を外部に向けて送信可能な第 1 タイミングにて第 1 遊技状態であり、バット数が 0 であり、付与数が 0 であり、当該第 1 タイミングから第 1 の期間が経過したタイミングであって遊技機の起動が完了してから第 2 の期間が経過した第 2 タイミングにて第 1 遊技状態であり、バット数が 0 であり、付与数が 0 であった場合は、当該

50

第 2 タイミングにおいて遊技機設置情報を外部に向けて送信可能であるよう構成されており、

ホールコン・不正監視情報を外部に向けて送信可能な第 1 タイミングにて第 1 遊技状態であり、ベット数が 0 であり、付与数が 0 であり、当該第 1 タイミングから第 1 の期間が経過したタイミングであって遊技機の起動が完了してから第 2 の期間が経過した第 2 タイミングにて第 1 遊技状態であり、ベット数が 0 であり、付与数が特定値（特定値は 1 以上の値）であった場合は、当該第 2 タイミングにおいてホールコン・不正監視情報を外部に向けて送信可能であるよう構成されている

遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、第 1 制御手段と、第 2 制御手段と、計数スイッチとを備え、計数通知には計数点情報が含まれており、計数スイッチが押下されていないときに計数通知の送信タイミングとなった場合は、計数点情報が 0 である計数通知を外部に対して送信可能であり、計数スイッチが押下されてから特定期間以上に亘って計数スイッチが押下されているときに計数通知の送信タイミングとなった場合は、計数点情報が所定値（所定値は 1 を超える値）である計数通知を外部に対して送信可能であり、計数スイッチが押下されてから前記特定期間以上に亘って計数スイッチが押下された後であって次の計数通知の送信タイミングとなる前に計数スイッチが離された後で当該次の計数通知の送信タイミングとなった場合は、計数点情報が所定値である計数通知を外部に対して送信可能であり、第 1 制御手段は、第 1 遊技状態から第 2 遊技状態へ移行させることが可能であるよう構成されており、第 2 制御手段は、ホールコン・不正監視情報が第 1 の期間ごとに外部に向けて送信可能であるよう構成されており、第 2 制御手段は、遊技機設置情報が第 2 の期間ごとに外部に向けて送信可能であるよう構成されており、第 1 の期間は第 2 の期間よりも短い期間であるよう構成されており、第 2 の期間は第 1 の期間の倍数であるよう構成されており、ホールコン・不正監視情報を外部に向けて送信可能な第 1 タイミングにて第 1 遊技状態であり、ベット数が 0 であり、付与数が 0 であり、当該第 1 タイミングから第 1 の期間が経過したタイミングであって遊技機の起動が完了してから第 2 の期間が経過した第 2 タイミングにて第 1 遊技状態であり、ベット数が 0 であり、付与数が 0 であった場合は、当該第 2 タイミングにおいて遊技機設置情報を外部に向けて送信可能であるよう構成されており、ホールコン・不正監視情報を外部に向けて送信可能な第 1 タイミングにて第 1 遊技状態であり、ベット数が 0 であり、付与数が 0 であり、当該第 1 タイミングから第 1 の期間が経過したタイミングであって遊技機の起動が完了してから第 2 の期間が経過した第 2 タイミングにて第 1 遊技状態であり、ベット数が 0 であり、付与数が特定値（特定値は 1 以上の値）であった場合は、当該第 2 タイミングにおいてホールコン・不正監視情報を外部に向けて送信可能であるよう構成されている遊技機。

10

20

30

40

50